

ふ次第であるから頗る立派なるゼンツルマンの標式を具へて居る人物は世界の内で北太平洋の兩岸に相對して居るオールド、イングランとニエー、イングランドの兩所に於て最も多く之を見る事が出来るのである。此ゼンツルマンは一面から見ると極めてホーム的の性質を具へて居る、善美なる家庭の成立には此ゼンツルマンが一の主要素となる事が必要である、(續く)

娛樂の選擇

佐方鎮子

凡そ生きとし生けるもの何者か樂みなからむ、山を走る獸、空を翔る鳥、もしくは水に住む魚の類に至るまで各々其の生活の状態と食餌の種類とに應して之を満足せしむる傍、樂む處なくんばわ

らず。さればこそ花にたはふれ月に謠ひて、優に其の天然の性情を逐くるを得るなれ。心なし禽獸魚にして已に然り、况んや天地秀靈の氣を受けて靈智靈能を有せる吾人々類をや。故に富貴に生れて高樓大厦に住み、綾羅を着錦繡を茵とするあたりは勿論、風雨寒暑を厭ふのいとまなく齧齧されて高樓大厦に住み、綾羅を着錦繡を茵とするとして其の務に從事する類より、僅に茅屋に住して雨露を凌ぎ、終日勞働に服して一杯の飯一壺の酒を得る輩に至るまで、皆それく樂む處あり、以て艱難をも辭せず、勞苦をも厭はず、各々其の分に應したる業務に從事し、或は神心を惱まし、或は筋骨を勞し營々として倦むことなく、以て其の老年に趣くを知らざるに至るなり。若しそれ毫も樂む處なく、望む處なくんば何を以て身を勞し心を苦めて其の業を營む者あらんや。故に絶望の

淵に沈める人は、往々世を厭ひて或は身を深淵を沈め或は生を白刃に絶つ等悲惨の行為を敢てして却りてこれを以て其の憤怨の情を慰め、其の憂鬱を救はんとするものあるに至る、是れ他なし、其の人の運命可ならずして愉悦と希望とを奪はれたるに因らずんばあらず。これによりて觀る時は、人世業務の大半は望と樂とにによりて成し得らるゝものなるを知るべし。而して其の好惡に至りては、位置と境遇とによりて同しからず、又其の人の性質によりて大なる相違を生することを免かれず、或は官爵位階の高からんことを望み之を得るを以て樂みとするものあり、即ち人爲の名譽を荷ひ、人のために崇敬せらるゝを以て樂みとするものなり、或は其の家の富まんことを欲し、これを得て以て樂みとするものあり、即ち耳目鼻口の慾

を極むるを以て樂みとするものなり、或は名譽を得んことを欲して一向其の事のみにつとめ、これがためには往々其の事の利害得失を忘れて只人の賞賛を得んことを希び、僅に市童の憐を得てこれを以て樂みとするものあり、其の他何といひ彼といひ、千差萬別なりといへども各々其の好む處に従ひて樂むに外ならず。これが中にも肉体の樂みあり、精神の樂みあり、肉体の樂みは多くは淺薄卑猥にして精神の樂は大方高尚なる品格を有す、その種類は勿論各人の好尚によるべしといへども然も自注意して勤めて卑猥の事を避け或は他よりの勸誘教導によりて高尚なる物を観ふときは、知らず識らずのうちに其の精神をして高尚なる域に進ましめ、從て其の風采も亦おのづから上品ならしむることを得べし。故に娛樂は實際に無益なる

が如きも、能く其の關係を思考する時は決して輕易すへきものにあらず、且つ戸外の遊戯の如きは頗る有益なるものにして、啻に其の技に長じて娛樂を満足せしむるのみならず、身體の健康を増進するに於て、其の効決して少からざるものあるなり。

古今我國に於て女子に適するものとして行はる遊戯の種類を擧げんに、戸外遊戯に於てはロンテニス、クリックット及び從來年始の遊びとして観はる處の手鞠、羽子の類の如き、何れも身體各部を適度に使用發達せしむるに於て大なる効力あることは勿論、娛樂として又興味を有すること少からず、此の他弓術馬術の如き又女子の學びて以て快樂を取るへき處のものとす、游泳漕舟の技の如き當時識らざるものなしといへども又以て体

力を進め愉快を取るに於て女子に適せる遊戯ならんか、是等みな精神を爽快にし快活の氣象を養成するに於て、其の効必ず著しきものなるべし、戸内の娛樂に至りては、昔よりその種類に乏しからず、彼の香道、點茶、活花の如き一の儀式として行はれたるものなれども、もとみな娛樂の目的より出でたるものにして、傍はらに會するものをしておのづから鄙吝の情を去りて、高尚なる志操を有せしむるに至る、交際の具として、及び精神修養の方法として大なる益あるを見るべし、其の他音樂、詩歌及び書畫の如き、何れも高尚優美なる樂みとして其の効果一層大なるものあるべし。又他人の藝術技能を見聞して喜ぶ處のもの、即ち觀劇、軍談、小説、手品等種々あれども、是等は前の物に比すれば、大に其の選を異にし、利害得

失交々同しからざるが故に頗る注意せざるべからず。

これを要するに嗜好娛樂は人間に免かるべからざるもの、否寧精神の滋養物として必ずわらざるべからざる所のものなり、只其の種類の選擇採定に至りては大に謹まさるべからず即ち高尚なる娛樂は、これを好み人の精神をして高尚ならしめ、卑猥なる遊戯はこれを樂む人をして知らず識らずのうちにふのつから卑下なる情を起さしむ。然るに世人常にいふ只娛樂のみ只遊戯のみと、これを蔑視して毫も顧みる處なし、此の如きは思はざる甚しきものにして、これかたために或は身体を害し、或は不正不義に陥るものあり、娛樂の事又忽にすべからざるを知るべし。

お正月の小供 寄書

西武 ふなかもの

鬼は外福は内あゝ！ 悪魔をされいに外に逐ひだして、それから喜んで福を内に迎へるのだ。之は都も鄙も上下通じてお正月の家庭の面白くも可笑くも樂しくも嬉しくもある處である。一体が家庭に於ては笑ふも泣くも喜ぶも怒るも、やつぱり其基はみんな眞實眞味の幸福てはあるが、まして此家庭の正月に、去年の鬼もにこ／＼と笑うてれにくるといふ時、彼等の目には花の色、彼等の耳には鳥の聲、其他には彼等の目と耳とを遮るも